

9. 印刷

印刷にはユーザがメイン画面で表示している地図を画像出力する簡易印刷と、レイアウト付きの印刷ができる詳細印刷があります。

9.1. 簡易印刷

ユーザがメイン画面で表示している地図を画像としてダウンロードします。

9.1.1. 簡易印刷



地図操作ツールバー上の「簡易印刷ボタン」をクリックします。



ダウンロードダイアログが表示されます。

「開く」をクリックすると、クライアントPCのアプリケーションで画像が表示されます。「保存」をクリックすると保存ダイアログが表示されます。



保存場所・ファイル名を設定して「OK」をクリックすると、ダウンロード完了画面が表示され、メイン画面で表示している地図が画像として保存されます。

9.2. 詳細印刷

地図印刷用の PDF ファイルを出力することができます。

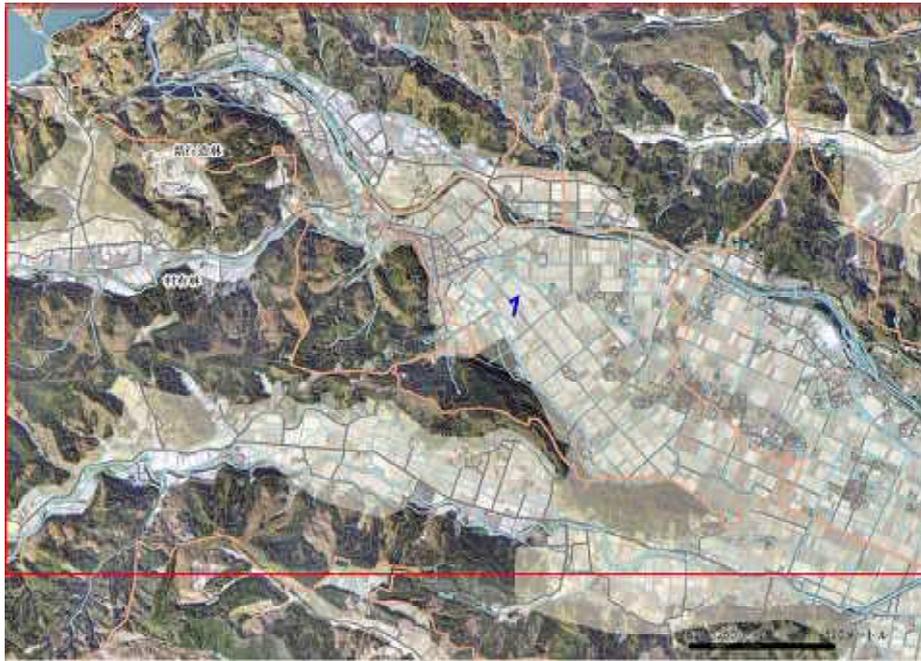
9.2.1. 印刷画面の表示



地図操作ツールバー上の「印刷ボタン」をクリックします。

A screenshot of the '印刷' (Print) dialog box. The dialog is divided into several sections. The top section contains fields for '印刷フォーマット' (Print Format) set to 'フォーマット1(A4)', '用紙サイズ' (Paper Size) set to 'A4', 'タイトル' (Title) with a 20-character limit, and '備考' (Remarks) with a 200-character limit. Below these are buttons for '印刷位置確認' (Check Print Position), '印刷' (Print), and '閉じる' (Close). A red warning message is displayed below the buttons. The middle section, titled '印刷位置指定' (Specify Print Position), has two radio buttons: '位置を指定' (Specify Position) and '図群を指定' (Specify Figure Group). Under '位置を指定', there are fields for '総尺指定' (Total Size) set to '現在の総尺 (1:53,190)', '印刷範囲を指定放で分割' (Specify Print Range and Divide), and '印刷位置指定' (Specify Print Position) buttons. Under '図群を指定', there are fields for '図群データ' (Figure Group Data) set to '図群2500', '図群番号' (Figure Group Number) with a dropdown menu showing options like '02ME424', and a checkbox for '図群ごとに印刷' (Print by Figure Group). The bottom section, titled 'その他の設定' (Other Settings), includes a dropdown for '圧縮フォーマット' (Compression Format) set to 'zip', '印刷解像度' (Print Resolution) set to '96 [dpi]', a checkbox for '凡例出力する' (Output Legend) with a '凡例設定' (Legend Settings) button, a checkbox for '承認番号を印刷する' (Print Approval Number), and a '印刷設定' (Print Settings) button at the bottom.

印刷画面が表示されます。



同時に、マップ上に印刷範囲を示す赤枠が表示されます。

9.2.2. 画面説明(印刷画面)

* 印刷フォーマット、用紙サイズ、印刷位置指定方法を変更した場合は、「印刷位置確認」ボタンをクリックしてください。(ボタンクリック後、地図の赤枠更新を行います)

- 1 印刷フォーマット選択
ドロップダウンリスト
印刷フォーマットを選択します。
印刷フォーマットは印刷レイアウトや用紙サイズが定義されています。新規に印刷フォーマットを追加する手順については9.2.6 印刷フォーマットの設定をご参照ください。
- 2 フォーマット確認ボタン
印刷フォーマット選択ドロップダウンリストで選択されたフォーマットのレイアウトをPDFファイルで確認することが出来ます。
- 3 用紙サイズ
で選択した用紙サイズが表示されます。
- 4 フォーマット設定
印刷フォーマットの保存・削除をおこないます。
- 5 タイトル入力欄
印刷用PDFに表示するタイトルを入力します。タイトルは半角・全角問わず20文字まで入力できます。
- 6 備考入力欄
備考を入力します。備考は半角・全角問わず200文字まで入力できます。
- 7 印刷位置確認ボタン
印刷フォーマット、用紙サイズ、印刷位置指定方法を変更した場合にクリックします。ボタンクリック後、地図上の赤枠が更新されます。
- 8 印刷ボタン
印刷を実行します。
- 9 閉じるボタン
印刷画面を閉じます。
- 10 印刷位置指定
印刷位置指定パネルが開きます。詳細は9.2.3 画面説明(印刷位置設定)をご参照ください。
- 11 その他設定
その他設定パネルが開きます。詳細は9.2.4 画面説明(その他設定)をご参照ください。

9.2.3. 印刷位置指定

印刷位置の指定方法を選択し、条件を入力して印刷位置を設定します。各項目の詳細は以下の通りです。

印刷位置指定

印刷位置指定方法 位置を指定 図郭を指定

(位置を指定) 縮尺指定 現在の縮尺 (1:53,196) ↓

印刷範囲を指定数で分割 縦 1 ↓ × 横 1 ↓

印刷位置指定

(図郭を指定) 図郭データ 図郭2500 ↓ 図郭番号

02ME424 ↑
02ME433 ↓
02ME434
02ME443
02ME444 ↓

図郭ごとに印刷

- 1 印刷位置指定方法ラジオボタン 「位置を指定」/「図郭を指定」から選択できます。
- 2 縮尺指定選択ドロップダウンリスト 印刷される地図の縮尺を選択します。
「位置を指定」を選択したときのみ使用可能です。
- 3 印刷範囲指定数分割ドロップダウンリスト 印刷範囲の分割数を設定します。
「位置を指定」を選択したときのみ使用可能です。
- 4 印刷位置指定ボタン 印刷範囲をマップから設定します。印刷位置指定ボタンをクリックした後、地図上で印刷の左上位置をクリックします。
「位置を指定」を選択したときのみ使用可能です。
- 5 図郭データドロップダウンリスト 図郭データを選択します。「図郭 2500」/「図郭 25000」から選択が可能です。
「図郭を指定」を選択したときのみ使用可能です。
- 6 図郭番号ドロップダウンリスト 印刷する図郭番号を選択します。複数選択することも可能です。
「図郭を指定」を選択したときのみ使用可能です。
- 7 図郭ごとに印刷チェックボックス チェックをONにすると図郭ごとの印刷をおこないます。OFFにすると選択された図郭がすべて含まれる範囲を印刷します。
「図郭を指定」を選択したときのみ使用可能です。

9.2.4. 画面説明(その他設定)

その他項目の設定をおこないます。

その他設定

(複数ページの場合)
圧縮フォーマット ① zip

印刷解像度 ② 96 [dpi]

凡例設定 ③ 凡例を出力する ④ 凡例設定

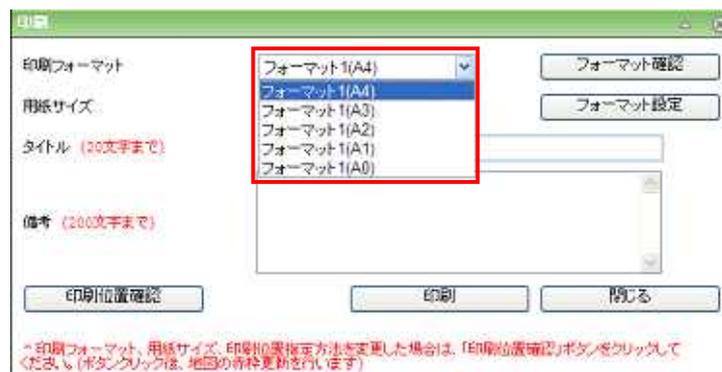
承認番号 ⑤ 承認番号を印刷する ⑥

備考に設定 ⑦

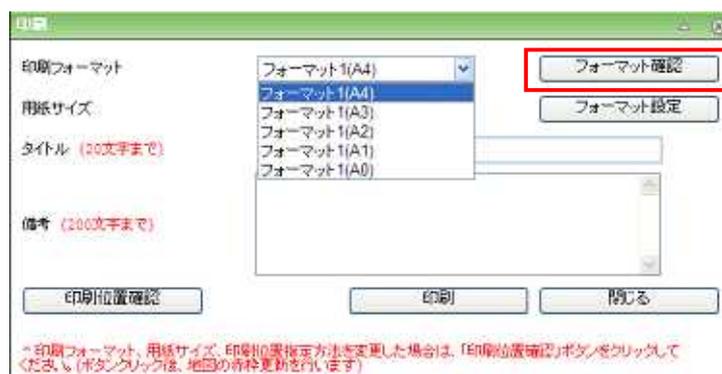
印刷設定 ⑧ 印刷設定の読込と保存

- | | | |
|---|--------------------------|--|
| 1 | 圧縮フォーマット選択
ドロップダウンリスト | 圧縮フォーマットを選択します。 |
| 2 | 印刷解像度 | 作成する PDF の解像度を設定します。 |
| 3 | 凡例出力チェックボックス | 凡例を出力する/しないを切り替えます。 |
| 4 | 凡例設定ボタン | 凡例の設定を行います。 |
| 5 | 承認番号印刷チェックボックス | 承認番号を参照する/しないを切り替えます。チェックした場合、選択した承認番号を備考欄に設定することができます。 |
| 6 | 承認番号リスト | データベースに登録されている承認番号の一覧が表示されます。
承認番号印刷チェックボックスが ON の場合のみ使用可能です。 |
| 7 | 備考に設定ボタン | 選択した承認番号を備考欄に設定します。
承認番号印刷チェックボックスが ON の場合のみ使用可能です。 |
| 8 | 印刷設定の読込と保存 | 印刷設定の読込・保存・削除をおこないます。詳細は 9.2.8「印刷設定管理」をご参照ください。 |

9.2.5. 印刷フォーマットの選択

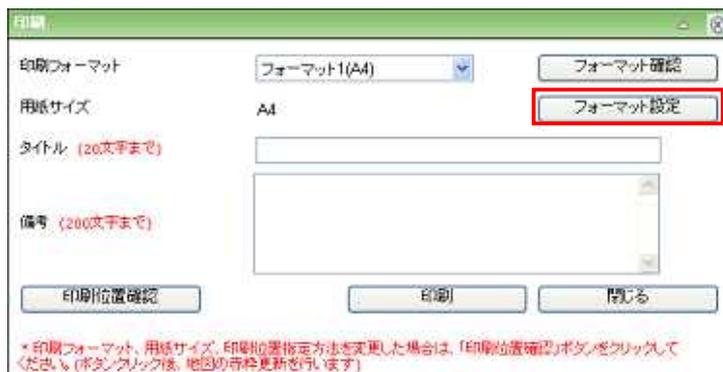


印刷画面の「印刷フォーマット選択ドロップダウンリスト」から印刷フォーマットを選択します。



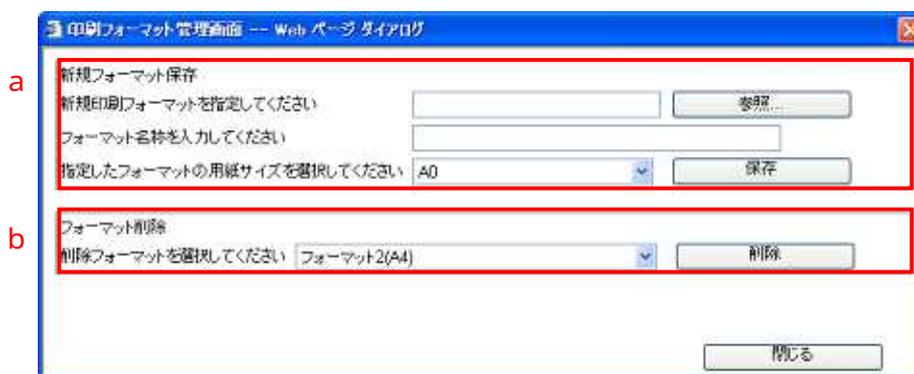
「フォーマット確認ボタン」をクリックすると、印刷フォーマットをPDFファイルとしてダウンロードすることが出来ます。

9.2.6. フォーマットの設定



印刷画面の「フォーマット設定ボタン」をクリックします。

印刷フォーマット管理画面が表示されます。

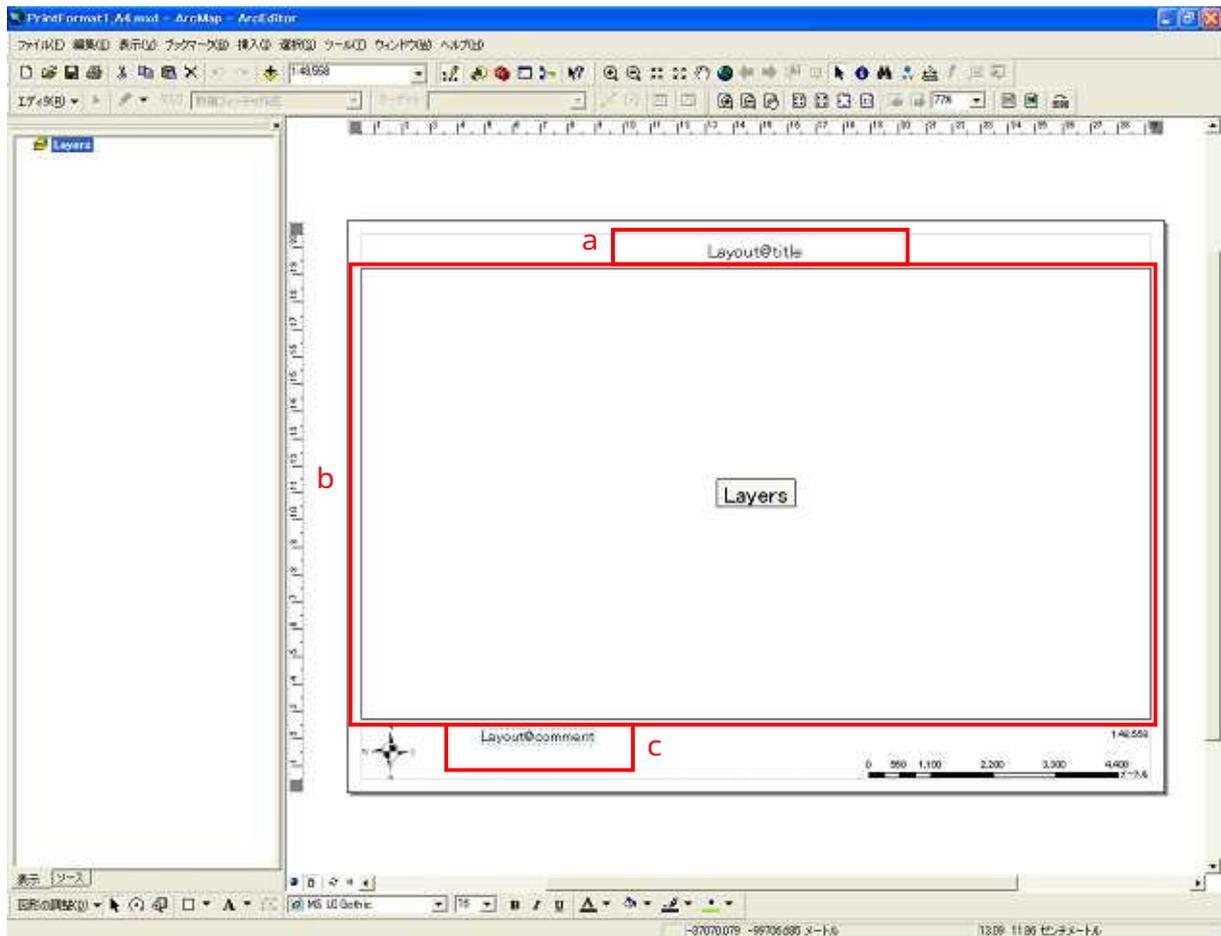


a: 新規印刷フォーマットを保存する場合、印刷フォーマットファイル、フォーマット名称、用紙サイズを設定し、「保存」ボタンをクリックします。

b: 登録済みフォーマットの削除の場合、印刷フォーマット名称を設定し、「削除」ボタンをクリックします。

9.2.7. フォーマットについて

印刷フォーマットは、ArcGIS の MXD 形式のファイルとなります。以下の設定をご確認のうえ、登録してください。



a: タイトル位置

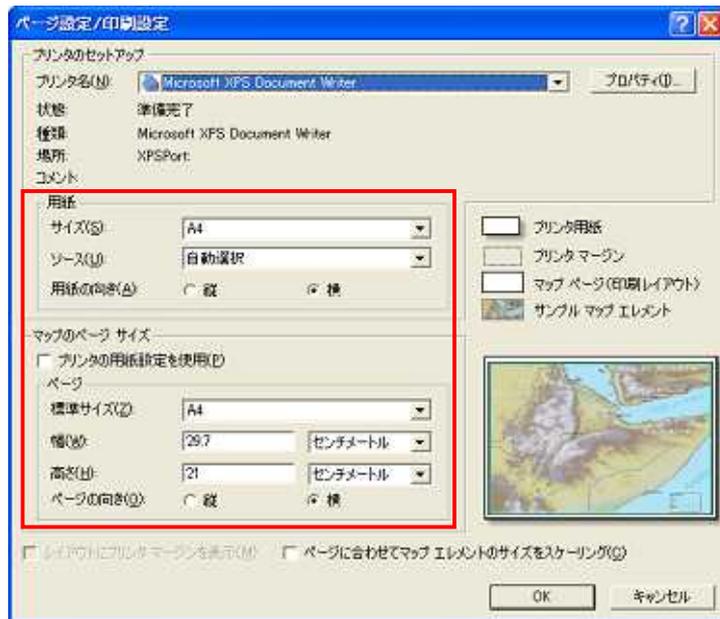
印刷画面で入力したタイトルを印刷する位置を指定します。ArcMap のメニュー「挿入」から「テキスト」を選択して、テキスト要素配置してください。テキストには、「Layout@title」を入力してください。

b: マップ位置

地図を印刷する位置を指定します。

c: コメント位置

印刷画面で入力したコメントを印刷する位置を指定します。ArcMap のメニュー「挿入」から「テキスト」を選択して、テキスト要素を配置してください。テキストには、「Layout@comment」を入力してください。



d

d: 用紙サイズ設定

印刷する用紙サイズ、ページサイズを設定します。ここで指定したサイズを印刷フォーマット登録時の「用紙サイズ」で選択します。

9.2.8. 印刷設定管理



その他設定画面の「印刷設定の読込と保存」ボタンをクリックします。



印刷設定に対する操作を選択します。

a: 印刷設定の読込

印刷設定名称を選択し、「読込」ボタンをクリックすると、登録済みの印刷情報を表示します。

b: 新規印刷設定の保存

印刷設定名称を入力し、「保存」ボタンをクリックすると、印刷画面で設定されている印刷情報が登録保存されます。

c: 印刷設定の削除

印刷設定名称を選択し、「削除」ボタンをクリックすると、登録されている印刷情報が削除されます。

9.2.9. 凡例の設定



その他設定画面の「凡例出力チェックボックス」にチェックを入れ、凡例設定ボタンをクリックします。



凡例設定ウィザードの「凡例生成方法の選択」画面が表示されます。画像ファイルを凡例して指定する場合は「画像を指定」を、新たに作成する場合は「ウィザードで作成」を選択し、「次へ」をクリックしてください。



「凡例位置の設定」画面が表示されます。凡例を出力する位置を選択し、「次へ」をクリックしてください。



「凡例対象レイヤ設定」画面が表示されます。凡例に出力するレイヤのチェックボックスにチェックを入れ、「次へ」をクリックします。

で「画像を選択」を選んだ場合、入力は不要です。



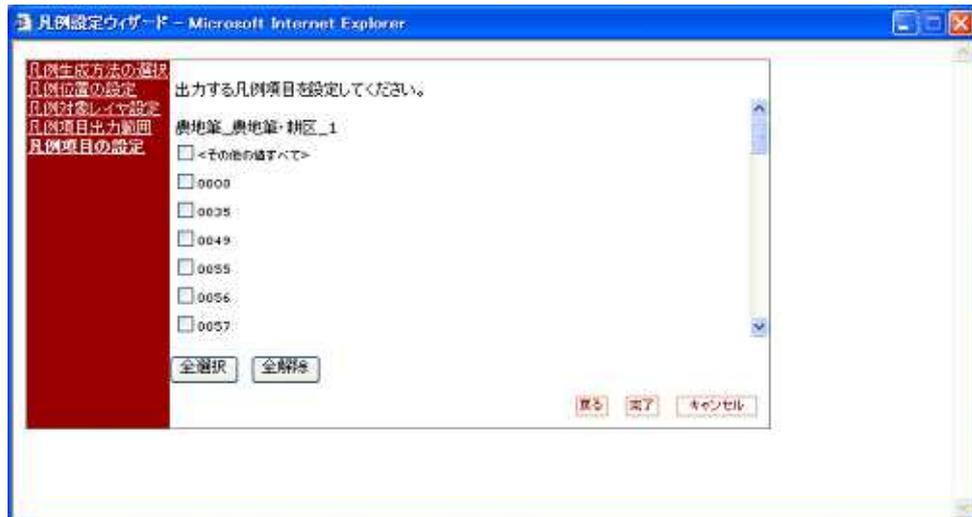
「凡例項目出力範囲」画面が表示されます。「印刷範囲のみの凡例を出力」「データ全体の凡例を出力」から選択します。

印刷範囲のみの凡例を作成は、個別値で色分けをした場合のみ適用されます。

印刷範囲のみの凡例を作成：印刷する地図の範囲に含まれる凡例のみ選択候補とします。

データ全体の凡例を出力：印刷範囲に含まれないシンボルの凡例も選択候補とします。

数値分類の場合は、レイヤ全体の凡例を出力します。



「凡例項目の設定」画面が表示されます。出力する凡例項目のチェックボックスを ON にして「完了」をクリックすると凡例の設定が完了します。

9.2.10. 印刷の実行



印刷画面の「印刷ボタン」をクリックします。



設定範囲が PDF ファイルとして出力されます。

PDF ファイルを任意の場所に保存してください。

印刷範囲を分割していた場合は、複数の PDF を圧縮したファイルとして出力されます。その際の圧縮フォーマットは、印刷画面の「圧縮フォーマットドロップダウンリスト」で選択されたものとなります。

9.2.11. 印刷画面を閉じる



印刷画面の「閉じるボタン」をクリックすると、印刷画面が閉じられます。
同時に、マップ上の出力範囲の赤枠も消去されます。